

防火
管理 者選任 (解任) 届出書
防災消防法施行令第2条
を適用するものの例

		① 令和 年 月 日		
金武地区消防衛生組合 消 防 長 殿		② 届出者 住 所 金武町字金武〇〇〇〇番地 キンチク株式会社 氏 名 代表取締役 金武 太郎		
下記のとおり、		防火 防災 管理者を選任 (解任) したので届け出ます。		
記				
防火 対 象 物 又 は 建 築 物 そ の 他 の 工 作 物	所 在 地	③ 金武町字金武7745番地		
	名 称	④ ホテル キンチク		電話 (098) - 968 - 5166
	用 途	⑤ ホテル	令別表第1	⑥ (5) 項イ
	種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 ⑧ <input type="checkbox"/> 乙種	管理権原	<input checked="" type="checkbox"/> 単一権原 ⑨ <input type="checkbox"/> 複数権原
	区 分	名 称		用 途
	※令第2条を適用するもの ⑩	本館		ホテル 5項イ 200人
	別館			ホテル 5項イ 100人
※令第3条第3項を適用するもの ⑪				
防火 ・ 防 災 管 理 者	選 任	氏名・生年月日	⑫ 宜野座 太郎 昭和34年 5月 6日生	
		住 所	⑬ 宜野座村字惣慶1772-5	
		選 任 年 月 日	⑭ 平成29年 4月 1日	
		職 務 上 の 地 位	⑮ 総務部長	
	資 格	種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 (<input checked="" type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種	
		講 習 機 関	⑯ 金武地区消防本部	
		修了年月日	平成28年 4月 1日 年 月 日	
	解 任	氏 名	⑰ その他 ⑰ 令第3条第1項第1号(イ) 令第47条第1項第 号()	
		解 任 年 月 日	⑱ 規則第2条第 号() 規則第51条の5第 号()	
		解 任 理 由	⑲ 恩納 次郎 ⑳ 退職のため	
そ の 他 必 要 事 項	⑳ 建築物5階 本館1,000㎡、別館500㎡ 合計 1,500㎡			
※※ 受 付 欄	※※ 経 過 欄			
備考				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 「防火
防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。
- 3 ※印の欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。
- 4 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
- 5 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
- 6 印のある欄については、該当の印にレを付けること。
- 7 ※※印の欄は、記入しないこと。

防火管理者選任（解任）届出書の記入説明

項目	記入説明
共通事項	<ul style="list-style-type: none"> ・備考1～7を確認して記入して下さい。 ・本届出書に必要な書類は、「防火・防災管理者」欄内「資格」欄の証明できるもの（写し可）を添付して下さい。 ・2通を届出して下さい（1通は、受付印を押印し、お返しいたします）。
①年月日	<ul style="list-style-type: none"> ・届出日を和暦で記入して下さい。 <p>例）平成〇〇年〇〇月〇〇日</p>
②届出者	<ul style="list-style-type: none"> ・届出者（管理権原者）の住所、氏名を記入し、押印して下さい。 ・法人にあっては、法人の所在地並びに名称、代表者の職及び氏名を記入して下さい。
③所在地	<ul style="list-style-type: none"> ・防火対象物の所在地を記入して下さい。
④名称	<ul style="list-style-type: none"> ・防火対象物の名称（正式名）及び電話番号を記入して下さい。 <p>注¹：区分「※令第2条を適用するもの」に該当する場合は、敷地内にある複数ある防火対象物の総称を記入して下さい。</p> <p>注²：区分「※令第3条第3項を適用するもの」に該当する場合は、建築物全体の防火対象物の名称を記入して下さい。</p>
⑤用途	<ul style="list-style-type: none"> ・④の用途を防火対象物の用途区分表（消防法施行令別表第1）により主要用途を記入して下さい。 <p>注³：④の注¹に該当する場合は、敷地全体の防火対象物の用途を記入して下さい。</p> <p>注⁴：④の注²に該当する場合は、建築物全体の防火対象物の用途を記入して下さい。</p>
⑥ 令別表第1項区分	<ul style="list-style-type: none"> ・防火対象物の用途を防火対象物の用途区分表（消防法施行令別表第1）に掲げる用途区分により項区分を記入して下さい。
⑦収容人員	<ul style="list-style-type: none"> ・消防法施行令規則第1条の3にある⑤及び⑥の防火対象物の区分により算定し、収容人員を記入して下さい。
⑧種別	<ul style="list-style-type: none"> ・④の防火対象物（建物全体又は令第2条を適用する場合は敷地全体）の種別で「甲種」又は「乙種」で該当する口印にしを記入して下さい。 ・甲種又は乙種の判断は、こちらの資料から「甲種防火対象物」又は「乙種防火対象物」に該当するか確認して下さい。
⑨管理権原	<ul style="list-style-type: none"> ・防火対象物の管理権原で該当の口印にしを記入して下さい。 ・単一権原とは、④の防火対象物に管理権原者が1人の場合です。 ・複数権原とは、④の防火対象物に管理権原者が複数の場合です。
⑩※令第2条を適用するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・消防法施行令第2条です。同一敷地内に2棟以上防火対象物のある場合で、それらの防火対象物の管理権原者が同一の場合は、それらの防火対象物を1棟の防火対象物として防火管理を行わなければなりませんので、棟別で名称、用途、収容人員を記入して下さい。 ・棟が多数のため、記入できない場合は、別紙として、本表の項目（名称、用途、収容人員）を全て記入して下さい。

⑪※令第3条第3項を適用するもの	<ul style="list-style-type: none"> ⑨で「複数権原」の口印にしを記入した場合は、④の防火対象物のうち、届出者が管理権原を有する防火対象物の名称、用途、収容人員を記入して下さい。 多数のため、記入できない場合は、別紙として、本表の項目（名称、用途、収容人員）を全て記入して下さい。
⑫氏名・生年月日	<ul style="list-style-type: none"> 選任する防火（防災）管理者の氏名（フリガナ含む。）、生年月日を和暦で記入して下さい。
⑬住所	<ul style="list-style-type: none"> 選任する防火管理者の住所を記入して下さい。
⑭選任年月日	<ul style="list-style-type: none"> 防火管理者の選任年月日を和暦で記入して下さい。 防火管理者の選任日は、防火管理者資格を取得した以降でなければなりません。
⑮職務上の地位	<ul style="list-style-type: none"> 防火管理者の地位を記入して下さい。 管理的又は監督的な地位でなければなりません。
⑯資格（講習）	<ul style="list-style-type: none"> 防火（防災）管理者の講習を受講されて資格を有しているとする場合は、種別で該当する口印にしを記入して下さい。種別は、防火（防災）管理者講習修了証をご確認下さい。 講習を受けた機関の名称を記入して下さい。 講習を修了した年月日を和暦で記入して下さい。
⑰資格（その他）	<ul style="list-style-type: none"> 防火管理者資格を消防法施行令第3条第1項により有する方を記入して下さい。同条第1項第1号（二）に該当する場合は、消防法施行規則第2条により有する方を記入して下さい。 防災管理者資格を消防法施行令第47条第1項により有する方を記入して下さい。同条第1項第4号に該当する場合は、消防法施行規則第51条の5により有する方を記入して下さい。
⑱解任（氏名）	<ul style="list-style-type: none"> 解任する防火（防災）管理者の氏名を記入して下さい。
⑲解任（年月日）	<ul style="list-style-type: none"> 解任する防火（防災）管理者の解任年月日を和暦で記入して下さい。
⑳解任（理由）	<ul style="list-style-type: none"> 防火管理者を解任する理由（人事異動、退職等）を記入して下さい。
㉑その他必要な事項	<ul style="list-style-type: none"> ④の階数及び延面積（例：建築物5階 延面積1,500㎡）を記入します。ただし、次の場合は、その例によります。 ⑩※消防法施行令第2条を適用する場合： <ul style="list-style-type: none"> 複数棟のうち1番高い階数及び各棟の延面積及び合計した延面積 例) 建築物5階 ○○棟1,000㎡、××棟500㎡ 合計1,500㎡ ⑪※消防法施行令第3条第3項を適用する場合： <ul style="list-style-type: none"> ④の防火対象物の階数及び⑪の防火対象物の階数並びに④の防火対象物の延面積及び⑪の防火対象物の床面積 例) 建築物5階 占有階3階 延面積10,000㎡ 占有床面積250㎡